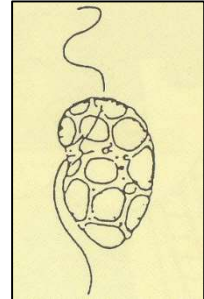


令和7年度赤潮注意報第2号

令和7年(2025年)6月5日
山口県水産振興課

漁業者の皆様へ 周南市沿岸でヘテロシグマ アカシオが 発生しています！

発 生 日	令和7年(2025年)6月5日(木)
発 生 海 域	周南市沿岸
赤 潮 構 成 種	ヘテロシグマ アカシオ(<i>Heterosigma akashiwo</i>) (好適水温: 20~24℃、好適塩分: 22~29psu)
着色海域の色	茶褐色



大きさ: 8~25 μ m × 6~15 μ m

調 査 結 果			
観測場所	細胞数	備 考	
新南陽支店前	44,400 個/ml	6月5日 12:18	22.0℃-水深 0.5m
周南市場前	33,050 個/ml	6月5日 11:47	20.6℃-水深 0.5m
櫛ヶ浜港	11,450 個/ml	6月5日 09:58	20.0℃-水深 0.5m
戸田支所前	76 個/ml	6月5日 12:43	19.5℃-水深 0.5m
深浦港	8 個/ml	6月5日 10:43	18.0℃-水深 0.5m

【赤潮注意報: 5,000 個/ml 以上、赤潮警報(魚類へい死目安): 50,000 個/ml】

特 記 事 項
○本種は、水深の浅い海域では上下動を繰り返し、日中は表層に、夜間は底層に濃密に滞留します。
○本種は、日中は光合成による過飽和酸素状態に、朝方は増殖・呼吸等による貧酸素状態にさせて、魚類をへい死させる有害プランクトンです。
○本種赤潮の主な発生時期は、5~7月(梅雨時期)と10月(秋雨時期)です。

留 意 事 項
○今後は、漁港内での蓄養は避けて、活け $\times$ 出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
○漁船の活け間内のスカッパを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
○なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類のへい死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
○また、赤潮による漁獲物のへい死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等を行わず(被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。
→ <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/suisan-s/akashio.html>